

梓川中学校だより

発行者
梓川中学校
Tel 78-2024

「試練を通じて人は成長する」

学校長 松本 隆

「冒険～さらなる秘境をめざして～」のスローガンのもと、令和4年を駆け抜けてきた梓川中学校生徒会の活動が、月曜日の生徒総会、そして翌日の引継ぎ会で終わろうとしています。

1日開催となった梓流祭。終わった直後の実行委員長からは、「あんなに準備してきたのに、終わるときは一瞬ですね」という言葉が出てきていました。チャレンジし続ける生徒の姿が頼もしく、こうして学校の伝統が築き上げられていくのだと思います。この1年間の取り組みですべてが最初から思うようにいったわけではないと思います。それをみんなで乗り越えてきたからこそ、達成感や成就感を味わうことができたのでしょう。

今年の8月にお亡くなりになった日本の実業家で、京セラ、KDDIを創業し、日本航空の再建にも成功を収められた稲盛和夫さんが、著書「成功と失敗の法則」の中で「試練を通じて人は成長する」について触れている文章があります。

「試練を経験することが、人間を大きく成長させてくれるチャンスになる」という考えをお持ちの稲盛さんは、その著書に明治維新の功労者である西郷隆盛の試練に満ちた人生や苦勞を糧として人格を磨く様子、日々の努力を綴っておられます。この著書に記された文章を少し紹介します。

「苦難に直面したときに、打ち負かされて夢をあきらめてしまったり、いい加減なところで妥協をしてしまったりするのか、それとも西郷のように、苦勞を苦勞と思わず、ひたむきに努力を重ねることができるのか、ここに人間的に成長できるかどうか、その分岐点があるのです。私は、その「試練」とは、一般的にいわれる苦難のことだけを指すのではないと考えています。人間にとって、成功さえも試練なのです。」

「勝って驕らず、負けて腐らず」という言葉にも通じる世界なのかもしれません。

さて、先日は、梓川小学校6年生の児童を対象とした体験授業が中学校で行われました。授業の様子からは来年度入学してくる6年生のひたむきさが伝わってきました。4ヶ月後に入学してくるのが今からとても楽しみになりました。

国語：単語と文節の学習



お互いの解答を確かめ合う

授業後の説明会では、1年生の代表生徒が本校の生徒らしく、堂々と、そして楽しく学校紹介を進めました。代々受け継がれてきているこの発表からは、「心配なことがあると思うけど、大丈夫だよ。待っているからね」という、1年生全員の思いが伝わってきました。

発表後に6年生を見送る姿、晴れやかな笑顔がとても素敵でした。

限られた時間の中で、相手のことを思い、自分たちにできることに精一杯打ち込む梓川中生は、自慢の生徒であり、本校の宝です。

こうしたひたむきな姿をたくさん見ることができた令和4年も終えようとしています。「冒険(挑戦)し続けるこの姿が、令和5年へと受け継がれていくのを楽しみにしています。

社会：

パリは、なぜ日本に閉国を求めたのだろうか



学習カードへのまとめ



例年よりも少し早く年末年始休みを迎えます。交通事故や病気、特にこれまでで行ってきている感染予防への取組を続けるなど、十分に気を付け、家族や周りの人への感謝の気持ちを大事にして新しい年を迎えてほしいと願っています。

退任に当たって 2022年 生徒会三役から

【会長・有賀 りつか】

時間が経つのは早いです。あっという間の一年間でした。今年は新たな企画や新しいことに挑戦できる生徒会にするために、【冒険 ～さらなる秘境を目指して～】というスローガンを掲げて活動してきました。生徒会の活動は思っていたよりもずっと難しく、でも、思っていた以上に楽しかったです。梓流祭では、織姫役を演じさせてもらったのですが、梓流祭終了後、たくさんの皆さんに声をかけてもらったり、手を振ってもらったりして、「良かったな」と思いました。こんな楽しい一年間にすることができたのは、一緒に頑張ってきた役員みんな、協力してくださった全校の皆さん、そして先生方のサポートのおかげです。



「冒険」することのできた一年間になりました。本当にありがとうございました。

【副会長・塩原 結人】

今年は梓流祭が1日開催になるという前代未聞のハプニングもありましたが、全校の皆さんのおかげで良い梓流祭になりました。個人的に思い出に残っていることは、「スマイルライブ」で、ステージ上に立った人が一番楽しんでいました。来年も、全校生徒で楽しめる企画をたくさん提案し、役員を中心に全校生徒でよりよい生徒会を創り上げていってください。

【副会長・筒木 愛奈】

長いようで短かった一年間でしたが、本当に山あり谷ありの一年間でもありました。想像していた何十倍も苦労したことがたくさんあり、その都度みんなで頭をかかえたり、対立したり…。しかし、口で言い合っていたことも、行動に起こしてみると新たな一面が驚くほど見つかって、「まさに“冒険”の日々だった」と思います。思うようにならない時もありましたが、周りで支えてくださった方々や先生方、そして全校のみなさんの協力のおかげで成功できることがたくさんありました。本当にありがとうございました。来年はもっと新しいことにチャレンジして、より良い生徒会を創りあげていってください。期待しています。

部活動や文化活動での活躍

【第58回長野県中学校水泳競技中信大会】 森田すもも；女子100m平泳ぎ1位、女子200m個人メドレー2位

【長野県中学校新人体育大会陸上競技中南信大会】 巢之内 雷；男子1年100m7位

【市民杯 9-11歳 体育大会秋季大会】

陸上男子：4x100mR 村山陽・巢之内雷・手塚優斗・青木廉空2位、400m 秋山大晴2位、100m 青木廉空4位、
砲丸投 青木廉空3位・村山陽6位・齋藤成牙8位、1500m 上嶋琉稀5位、走幅跳 和田拓大5位、
110mH 村山陽5位・巢之内雷7位

サッカー2位、バレーボール男子3位

【長野県中学校新人体育大会 中信地区大会】

剣道女子団体戦1位、サッカー1位、バレーボール男子3位、バドミントン女子ダブルス；木島彩・古田咲来2位
卓球男子団体3位、卓球男子個人；細田悠人3位

【第21回フットボールカップ 長野県中学校新人サッカー選抜大会】 準優勝（北信越中学校サッカー新人選抜フェスティバル出場）

【第40回全日本ジュニア新体操選手権大会】 小林千奈乃；女子個人種目別 クラブ4位、ホップ6位・個人総合5位

【JOCジュニアオリンピックカップ第42回三笠宮杯全日本ジュニア選手権大会】 ラテン；優勝 南山雄大

【第73回長野県児童生徒美術展覧会（書写）】 地区入選；清水千紬・小林珠巳・荻久保菜美

【令和4年度松本市教育会習字作品展】 優秀作品；中村結・山本悠暁・川村萌乃・三澤環・北澤玲・大西心花・小口美桜・内山芽依・山越あおい・森田すもも・高橋希和・熊谷美織・降旗沙英・高沼柊羽・柴田彩葉・有賀りつか

【美術】 今を生きる子どもの絵展中央入選（永年保存）；中野怜 / 献血推進に関するポスター優秀賞；小林愛莉

【第九回親守詩長野県大会】 飯田空撮賞；原佑貴

1月の主な予定

6日（金）3学期始業式[放送]

8日（日）市アンサンブルコンテスト

10日（火）3年第5回総合テスト；国語・数学・社会・理科・英語

12日（木）梓川小学校支援学級6年児童体験授業

16日（月）令和5年新生徒会第1回委員会

19日（木）小学6年生保護者向け説明会・採寸[梓川小学校]

21日（土）県アンサンブルコンテスト

31日（火）3年模擬テスト；国語・数学・社会・理科・英語